

もくじ

動き出した森林セラピー.....	2~3ページ
市議会6月定例会から.....	4
アスパラガス産地再生事業.....	5
市民満足度調査の結果.....	6~7
高等学校改革プラン実施計画.....	8
地上デジタルテレビ放送スタート.....	9
飯山市内定住・回帰支援住宅建設促進事業.....	10
新幹線情報.....	11
福祉医療特別給付金対象者見直しについて.....	12

動きだした 森林セラピー。

『健康への旅』構築を目指して 森林セラピーを核とした



4月に森林セラピー基地[®]として全国6か所のうちの1つとして認定された飯山市。来年度には全国のセラピー基地が一斉グランドオープンをする予定です。
そのオープンに向け、飯山市で行われている取り組み状況をお伝えします。

モニターツアーの実施

7月から、森林セラピーグランドオープンに向けたモニターツアーが始まっています。これは、森林セラピーのお客様を来年度から飯山市へ迎えるにあたり、実際にお客様を受け入れご案内する宿やガイド等を育成する場として、またお客様の意見を参考にメニューなどを精査し、より質の高い内容にしていこうとすることを目的に実施されるもの

です。ツアーは1泊から2泊で行われ、お客様は飯山市森林セラピー協議会が認定した『モデル宿』に宿泊し、各種のメニューに参加します。メニューは森林の中のヨガや、両手にポールを持ちクロスカントリースキーの要領で歩くノルディックウォーキングなど、最近人気が高まっているものを取り入れながら、これまで行われてきた森林浴の他に、より効果を加えていることが特徴といえます。またツアーの最初と最後に唾液中のアミラーゼを測定しストレ



④ 森の中のヨガはより高い効果が期待されます

スの軽減度の計測を行うほか、オプショナルメニューとして飯山赤十字病院の医師による健康チェックが用意されており、こうした医療との連携も新たな取り組みとして注目をされているところです。
今回のモニターツアーは8月下旬まで毎週行われ、100名が参加予定です。9月以降はさらに長期滞在のモニターツアーなども計画されています。

『担い手』の育成

森林セラピーでお客様を迎えるにあたり欠かすことのできないのが、宿やガイドといった『担い手』です。

飯山市森林セラピー協議会では、モニターツアーでの実践練習のほか、必要な知識などを学ぶための講習会等も開催し、質を高めるための取り組みを行っています。

『森の案内人』

セラピーツアーにおいて、お

客様に森などを案内するためのガイドを『森の案内人』として認定するための講習会が6月から始まりました。

市内外からの参加者は、救急法や緊急時の対応、接客、森の歴史や文化などの森林ガイドとしての基礎講習と、森林セラピーの基礎知識や、実際のメニューにあるノルディックウォーキングの実習など、森林セラピーの基礎分野の講習を受講します。



⑥6月から始まった講習会。都合により出席できない場合は、後日ビデオによる補習講義を受講します。

宿の認定

森林セラピーのお客様を受け入れる宿についても、飯山市森林セラピー協議会が認定を行います。

認定には6月から行われているすべての講習に参加することが必要で、現在行われている講習には約30軒の宿が参加しており、秋の認定を目指して取り組んでいます。



⑦モニターツアーを受け入れるための『モデル宿』が集まった研修会。この日は地元素材を使った郷土料理をテーマに、各宿が自慢の品を持ち寄り試食、講師から一品ごとに講評をいただきました。

信越トレイルメンテナンスウィーク開催

ボランティアの手により整備が行われました

森林セラピーのウォーキングロードの一つ信越トレイルの整備が、6月21日から5日間行われました。



コースにはこの冬の大雪により倒木やコースの崩壊した箇所があり、整備に参加したボランティアは倒木を利用して階段を造ったり、コースにせり出した枝をノコギリで切り落とすなどして、5日間でボランティアなど延べ111名が参加し、予定通り整備が完了しました。

④黒岩山での作業の様子(21日)

信越トレイルの運営を行う信越トレイルクラブでは、今後も随時、草刈りや傷んだ部分の整備などをボランティアと協力して行っていくということです。

『健康への旅』

「健康への旅」を 新たな骨格産業に

豊富な雪を活用したスキー観光や、農村環境を生かしたグリーンツーリズム事業などは、特に先進的に取り組み、飯山市観光の骨格を成してきました。
そうした基盤をもとに、森林資源、温泉、食農と、これまで私たちの身近にありながら、個別に活用してきたこれらの資源を、森林セラピ

ーを核として結びつけ商品化していくというのが今回の『健康への旅』です。

これまで観光産業は、宿や観光地にかかわる人々が主体となつて取り組んできましたが、この健康への旅では、医療機関や、農家、市民団体など、幅広い分野のみなさんのかかわりが重要となります。

飯山市は今年、日本初の森林セラピー基地として、全国6か所のうちの1つとして認定を受けました。この新し

い産業が飯山市の骨格産業として発展していくよう、市民の皆さんには一層の関心をお持ちいただき、機会があれば参加していただけるよう、市としても今後も情報をお伝えしていきます。

森林セラピーは日帰りプランも用意しています。詳しくは市役所旅産業室や、ビジターセンターであるなべく高原森の家・まだらお高原山の家・文化北竜館にお問い合わせください。